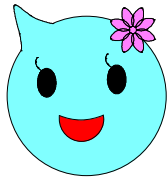


下水道公社だより

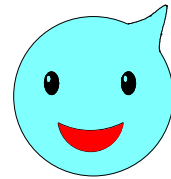
2011年冬季号(第36号)



しずくちゃん

私たちは

- Support : 市町村支援
- Slim : 組織のスリム化
- Stability : 経営の安定
- Independence : 自立化



すいてきくん

『3S+I』の視点を持って取り組みます

目次

- 下水道公社が行う普及啓発事業等の実施状況について
- 「長寿命化データシステム受託事業」説明会について
- 平成22年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験結果
- 平成22年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会日程

下水道公社が行う普及啓発事業等の実施状況について

平成22年度は、県内の市町村を対象に、下水道災害発生時に公社で備蓄保管する災害用資材等の貸出及び提供を行う「下水道災害発生時資材支援事業」を新規に実施するなど、下表に示す各種支援事業を実施してまいりました。

さらに、平成23年度には、水環境の保全等をテーマとして活動している団体に対して、その活動に必要な費用を助成する「水環境活動助成事業」を計画しており、現在実施に向け準備を進めております。

○県民に対する下水道知識の普及・啓発

(H23.1.4現在)

事業名	事業対象者		平成21年度実績
	県・市町村	学校教育機関	
「下水道ふれあいパス」助成事業	—	33校(57台)	33団体(53台)
広報資材支援事業	10市町(14件)	1校(1件)	10市町等(11件)
地域の下水道まつり支援事業	16市町等(16件)	—	13市町等(13件)
「げすいどう文庫」助成事業	—	5校(41冊)	12校(181冊)
「出前講座」	—	5校(福島市・須賀川市・伊達市・双葉町)	4校(福島市・郡山市・いわき市・双葉町)

○市町村が実施する下水道事業の支援

(H23.1.4現在)

事業名	市町村	備考	平成21年度実績
市町村下水道事業費支援事業	9市町	貸付内定額:95,300千円	87,600千円(8市町計)
下水道災害発生時資材支援事業	2市町(3件)	展示のための貸し出し	—
市町村下水道事業相談	5市町(7件)		5市町(7件)

今年度の事業利用の申し込みにつきましては、下水道災害発生時資材支援事業及び市町村下水道事業相談を除き、12月末日で終了しております。来年度につきましても、これらの事業を継続して実施してまいりますので、どうぞご利用ください。

「長寿命化データシステム受託事業」説明会について

公社では、市町村における「下水道長寿命化計画」策定のための総合的なマネジメントを目指し、管路台帳の整備を支援する「長寿命化データシステム受託事業」を実施しております。

なお、説明会を下記の日程で開催しますので、ご出席くださるようご案内申し上げます。

開催日時	開催場所
平成23年1月24日(月)13:30～	ピカリンホール(会津若松市)
平成23年1月25日(火)13:30～	県中浄化センター(郡山市)
平成23年1月27日(木)13:30～	富岡町正庁(富岡町)
平成23年1月28日(金)13:30～	県北浄化センター(国見町)

平成22年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験結果

本年度の「下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験」は、平成22年10月31日(日)に『日本大学工学部』において実施しました。

試験結果については、平成22年12月1日(水)に合格通知を合格者へ送付するとともに、公社のホームページに合格者の受験番号を掲載しております。

また、合格者には合格証とともに、「責任技術者登録申請書(新規)」を送付していますので、登録を希望する合格者の方は、1月31日(月)までに公社への申請が必要となります。

なお、新規登録者への技術者証の送付は、3月初旬予定です。



当公社では、今回結果を発表した資格認定試験を始め、登録更新講習会の開催、責任技術者の登録事務といった下水道排水設備工事責任技術者資格認定業務を県内市町村と協定を締結して実施しております。この資格は排水設備工事を行うために必要な資格として、市町村の条例及び規則等で定められております。そのため、責任技術者の専任登録届及び取消届、住所等の変更による記載事項変更届等の事務手続きは協定市町村を経由して、当公社で実施しています。

【平成22年度試験結果】

受験者数：176名(281名)

合格者数：77名(173名)

合格率：43.8%(61.6%)

※()内は平成21年度結果

平成22年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会日程

平成22年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会を、下記により開催します。下水道排水設備工事責任技術者登録の有効期間は5年間であるため、登録期間満了後も引き続き登録を受けるときは、技能・技術の維持及び最新技術の習得等を目的とする更新講習を受講しなければなりません。

記

実施年月日	更新対象者	会場
平成23年2月3日(木)	412名	会津アピオ (会津若松市)
平成23年2月8日(火)	215名	いわき明星大学 (いわき市)
平成23年2月10日(木)	155名	鹿島農村環境改善センター(万葉ふれあいセンター) (南相馬市)
平成23年2月15日(火)	418名	ウィル福島 (福島市)
平成23年2月18日(金)	477名	ビッグパレットふくしま (郡山市)
平成23年3月10日(木)	477名	ビッグパレットふくしま (郡山市)
合計	2,154名	(平成21年度更新対象者数：2,035名)

今年度の更新講習会は県内5会場で全6回開催します。

未受講者は下水道排水設備工事責任技術者の登録が取り消されますので、登録の更新を希望される方は必ず受講してください。

なお、各会場における欠席者は、最終実施日(3月10日)までに、いずれかの会場で受講してください。

財団法人 福島県下水道公社

〒960-8103 福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館3F

TEL 024-524-3510(代) FAX 024-524-3513

Homepage: <http://www.fspc.or.jp> E-mail: somu@fspc.or.jp

※本誌の発行については、総務部総務課までお問い合わせください。

